

第1117号 平成29年2月1日号 毎月1日発行
JAびえい・くみあいだより 丘の大地
昭和45年3月5日（第3種郵便物認可）



No.1117
2月号

2017
February

丘の大地

JAびえい・広報誌



“選いすぐい”の良質種子を供給

— 1/26 生産連種子センター(本町) —

- とまと生産部会創立50周年2
- 焦点 (FOCUS)3
- 組織役員視察研修5
- 情報カン9

とまと生産部会

新たな出発点に 部会創立50年を祝う



美瑛町の農業生産主力品目の一つ「とまと生産部会」の創立50周年記念式典が1月20日、白金温泉ホテルパークヒルズで行われました。

式典は、生産者、町、農業機関、市場関係者などで行われ、JAとまと生産部会の中村俊之部会長が「6名から始まったこの部会も今や106戸の大所帯で14億円を超える取扱高となった。町行政による育苗・選果施設の生産支援は何事にも代えがたい。農業を取り巻く環境の変化は枚挙にいとまが無いが、今後とも信頼性の高い産地をさらにめざしたい」と挨拶。続いて歴代の部会長、事務局に感謝状が贈呈されました。

また、熊谷組合長は「美瑛町とまと生産の基礎は下宇、旭地区の生産者6戸で始まった。現在では生産量5千トンを超え、道内で3番の位置を確保した。美瑛産とまとのさらなるブランドづくりに生産者の研鑽を願

いたい」と述べました。

また、浜田町長は「美瑛産とまとが施設野菜の主力品目として大きく発展したことに敬意を表する。高付加価値化やブランド化を進めて多様化する消費者ニーズに応え、農業経営の発展に資することを期待する」とお祝いの言葉を述べました。

平成30年を最終目標年度とする農業振興計画でも面積60㌥、生産量6,900ト、生産額21億39百万余を計画しており、主力品目の一つとしての「とまと」生産は、農業所得確保のエースとして新たな出発点を確認する式典となりました。

感謝状／歴代生産部会長

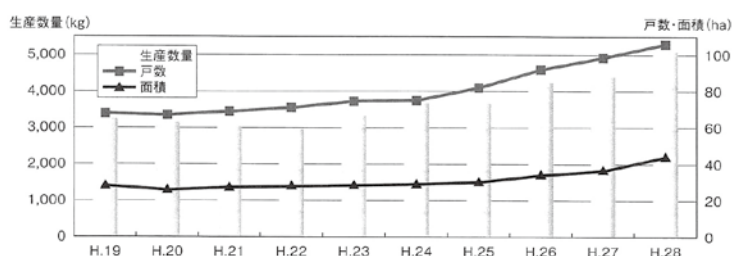
- 本山 久和 (H18～19)
- 石崎 一雄 (H20～21)
- 藤岡 敏 (H24～25)
- 松原 直巳 (H26～27)

(敬称略／H18以降)

過去10年間における生産実績

年度	戸数	面積 (a)	生産数量 (kg)	生産金額 (円)	平均単価 (円)
平成19年	68	2,825	3,259,356	859,260,871	264
平成20年	67	2,639	3,172,152	769,247,997	243
平成21年	69	2,795	3,020,772	863,917,556	286
平成22年	71	2,859	2,987,940	943,619,335	316
平成23年	75	2,886	3,359,036	1,146,940,160	341
平成24年	75	2,966	3,691,288	1,071,077,690	290
平成25年	82	3,089	3,688,664	1,208,939,609	328
平成26年	92	3,442	4,243,700	1,240,030,787	292
平成27年	99	3,713	4,411,376	1,411,460,822	320
平成28年	106	4,447	5,053,348	1,478,146,652	293

戸数・面積・生産数量の推移



写真(上)受賞者の歴代部会長
左から本山氏・石崎氏・藤岡氏・松原氏(中)同歴代事務局小崎・山田・佐々木・横山の各職員(下)50周年を記した記念誌

焦点 FOCUS

道内 JA をひとまとめ 正組員数、連年の減少

J A道中央会は2016年版「北海道J A要覧」をまとめた。会員J Aや連合会からの報告を基にJ Aの取扱い事業等をまとめたもの。それによると正組合員数は前年度比1.5%減少したものの准組合員数は同1.9%増え、組合員数合計では同1.2%増加し、35万7,548人。正組合員戸数は4万8,574戸で、5万戸を切ったH 26年度（4万9,791戸）から2.4%減少した。調査対象は、日高管内の2 J A（平取町・富川）の合併により、前年の109から1減り108 J A。組合員の動向を見ると、正組合員数は6万6,436人で、前年比1.5%（1,039人）減となった。正組合員戸数は4万8,574戸で、前年比2.4%減少。最も落ち込みが大きい地区は道南で、同3.4%（105戸）減少したほか、空知（同3.2%減）、後志（同2.8%減）、上川・十勝が同2.4%減となるなど5地区が道内平均以下となった。1 J A当たりの事業状況では、信用事業のうち貯金残高は303億9千万円で、前年に比べ3.6%（10億430万円）増と高い伸びを示した。地区別では根室が前年比9.6%増、釧路が同6.2%増と高い。

長期共済保有高は1 J A当たり同2.9%（20億7千9百万円）減少し、694億5千870万円となった。一方、経済事業のうち販売支払高は1 J A当たり同9.7%（94億6千7百万円）の大幅な増加。道内全体で見ると5年連続で前年を上回り、初の1兆円超となった。正組合員1戸当たりでは2,105万円で、同12.4%（233万円）増えた。生産資材供給高は、原油価格の低下により1 J A当たり同6.3%（2億7千7百万円）減少し、41億760万円。収支状況は、1 J A当たり事業総利益は11億5千6百万円で、同5.6%（6千百万円）増、部門別では信用事業（同1.4%増）と販売事業（同10.5%増）が前年を上回ったが、共済と購買の各事業は前年を下回った。

全道の当期純損益は179億4千6百万円で、前年度対比32.7%（46億円）の増益となり、過去最高。1 J A当たり当期剰余金は前年対比32.7%（3千8百万円）増の1億6千6百万円、当期損失金を計上したJ Aはない。

生産者価格を誘導する作付け指標

黒大豆大幅増に設定

道農協畑作・青果対策本部はH 29年産の畑作物作付け指標を設定し各地区には配分した。

今回は台風など自然災害による影響を考慮し11月に調査した「H 29年産作付意向面積」を基礎に、作目ごとの需給情勢や諸制度を踏まえて設定。ただし、てん菜やでん原用馬鈴しょでは引き続き生産基盤の維持拡大に向け前年産と同様の指標を維持する。

小麦の指標面積は11万9,308㌔で、前年の指標面積に比べると331㌔増えた。このうち、「ゆめちから」「春よ恋」「はるきりり」「きたほなみ」の4銘柄は、契約目標面積をそのまま指標面積として設定。H 28年産は11万8,977㌔の指標に対し、実測は2,338㌔増の12万1,315㌔となり、上川や空知など水田地帯を中心に指標を大きく上回って配分。

豆類のうち小豆・いんげん類は、安定供給に向けて面積確保が必要な状況となっており、小豆の指標面積は前年を1,000㌔上回る2万㌔（うち大納言2,500㌔）で設定。大豆については意向面積の3万5,670㌔を指標面積として設定。黒大豆は需給実態に即し、意向を605㌔上回る3,200㌔と設定された。

平成 29 年産畑作物作付指標面積

（単位：ha）

品 目			29 年 産		
			意向面積	指標面積	指標一意向
麦 類	小 麦	きたほなみ	—	87,471	—
		ゆめちから	—	11,035	—
		春 よ 恋	—	12,366	—
		はるきらり	—	990	—
		小 麦 計	119,249	119,308	59
	大 麦		1,622	1,622	0
	麦 類 計		120,871	120,930	59
豆 類	小 豆		17,054	20,000	2,946
	菜 豆		7,299	9,100	1,801
	え ん ど う		470	450	▲ 20
	大 豆		35,670	35,670	0
	黒 大 豆		2,595	3,200	605
	豆 類 計		63,088	68,420	5,332
馬鈴しよ	生 食		14,045	14,904	859
	加 工		13,803	14,013	210
	で ん 原		15,679	22,200	6,521
	種 子		4,857	4,857	0
	馬 鈴 し よ		48,384	55,974	7,590
て ん 菜			59,076	66,000	6,924
合 計			291,419	311,324	19,905

※ 1 きたほなみ、ゆめちから、春よ恋、はるきりりの指標面積欄は、28年5月に設定した北海道契約目標面積値

協同事業の飛躍誓う

比較的穏やかな幕明けの新年。H 29 年の干支「酉」に由来し、羽ばたきへの願いが込められた新年でもあります。

J A 事業の仕事始めに気持ちを一新する「新年交礼会」が1月6日に行われました。この交礼会はJ A 役員や事業に関連のある団体関係者など210名が一堂に介して行われました。年頭挨拶で熊谷組合長は「H 28 年は気象・政治・農協環境など多難な年度となった。自己改革と併せ組合員所得 20%アップを何としても達成したい。役職員それぞれの役割発揮を」と訴えました。今年は飛躍を期待し2樽の「こも樽」が用意され威勢よく「新年」の幕明けとなりました。



協同事業の発展に願いを込め「こも樽」開き

J A びえい豆作生産部会のメイン事業のひとつの「冬期研修会」が1月18日、大町事務所で行われました。



研修会は畑作生産者や農業関係者らで進められ、系統連合会から豆類の消費動向や農薬の情報提供、普及センターから豆類栽培要領の紹介がされました。

開会挨拶で喜多順一部会長が「豆類の作付が全道的に減少傾向にあることから実需者の要望に沿った面積確保が必要」と増反を併せクオリティの高い豆づくりを強調しました。

また、道外役員研修報告も行われ佐藤一隆副部会長が別記の通り報告しました。

長野県／御布施町

■(株)竹風堂 (ちゅうふうどう)

この会社は創業明治26年の老舗菓

子店。製造・販売・卸を自社で行っています。竹風堂の初代竹村安太郎氏が創製した干菓子「方寸」は赤えん豆、砂糖、水のみで作られています。販売から百年を超え現在も人気の商品です。美瑛産赤えん豆の評価等を伺ってきました。

■(株)御布施道 (おふせどう)

H 29 年産豆類の需給動向

小豆類

H 28 年産の道産品の生産状況は、面積は16,200 畧と、前年の指標(19,000 畧)を大きく下回ったとともに、不安定な天候により反収も3.05 俵と平年(4.02 俵)を下回る見込となりました。こうしたことからH 29 年産は中長期的な安定供給に向けて面積の確保(増反)が必要な状況と考えられます。

金時類

H 28 年産は、面積が6,100 畧と前年(6,260 畧)より若干減のほぼ指標(6,000 畧)同様となった中、生育期間の天候不良や収穫時期の降雨の影響を受け、収量は1.9 俵と平年(2.75 俵)を大きく下回るとともに、品位も著しく低下し、小袋・煮豆向けの上位規格品の供給量が激減となりました。

黒大豆

H 28 年産は、面積が2,473 畧と前年(2,225 畧)を若干上回ったものの、指標(2,700 畧)を大きく下回った中、根雪の早まりによる減収や品質劣化も発

竹風堂と同様でこの町に本店を構える老舗の和菓子店。栗を用いた和菓子で有名ですが、赤えん豆を用いた「らくがん」も製造しています。赤えん豆には栗と違った独特の風味があり「らくがん」の製造には欠かせない原料等の報告を受け、安定供給が不可欠だと再確認をしました。

生しました。一方で近年、煮豆などの加工品を中心に年間を通じて消費は伸長・安定しており、需給は非常にひっ迫した状況となっております。さらには、作付面積の多かった十勝産は皮切れが多いなどの品質不良により実需サイドからの評価が悪く、面積を大幅に削減してきた経過にあります。

安定供給に向けては増反が急務ではあるものの、栽培適地での安定的な品質による供給数量の確保が求められており、上川・道南を中心にその期待がされています。

しかしながら安定的な作付が確保できていない中、安定的な需給体制の構築に向けては契約栽培などによる取組が必要な環境と考えております。

碗豆類

需給の安定化に向け、既に契約栽培の取組を行っておりますが、近年コンビ二等の大福需要の高まりから道産玉が安定的に消費されており、作付面積の維持が必須であるとともに輸入から道産への切替を進めてゆくためには、今後更なる供給量の拡大が必要な状況となっております。

さらに深まった役員の絆

フレッシュ
ミセス会



フレッシュミセス会（藤原よしみ会長）では、1月15日～16日の2日間で役員研修を行いました。今回は函館まで行ったため、朝早くからJRで移動し続け、気がつけば6時間ほど経っていました。

到着してすぐに、金森赤レンガ倉庫内にある函館オルゴール堂でオルゴール作りの体験をしました。たくさんさんの楽曲の中から自分の好きな曲を探すところにはじまり、それが決ると次はオルゴールにのせる飾りを、こちらもたくさん種類のの中から選び：と、なかなか大変でしたが、無事に選ぶことができました。

飾り付けは、ガラスでできた動物

や花などに2種類のボンドを混ぜて塗り、オルゴールにのせて固めます。最初はどのくらい塗れば良いのか戸惑いましたが、慣れてくると上手にできるようになりました。最後にガラスの砂をまわりに散らせて固め、作業は30分ほどできあがりしました。4人ともそれぞれ飾りや色がバラバラで、並べて見比べるとどれも素敵な仕上がりになりました。

体験の後は、ラビスタ函館ベイに宿泊しました。部屋が10階にあり、大きな窓から見える夜景がとてもきれいでした。なかなか泊まる機会のない場所で嬉しかったです。

函館は何を食べてもおいしいと聞いていたので、普段子連れでは行かない地元の居酒屋でまぐろやホタテの刺身を食べ、おいしいお酒を飲ん

でゆっくり過ごすことができました。2日目は赤レンガ倉庫でお土産をたくさん買って、お昼からはまたJRに乗り、帰路につきました。

この2日間の研修で役員同士がとても仲良くなり、普段は聞かないそれぞれの環境の話をたくさん聞くことができ、私も頑張らなくてはと改めて思いました。

最後に、1年間いろいろな行事に参加する機会がたくさんあり、とても楽しく仕事をさせて頂きました。至らない点も多かったとは思いますが、支えて下さった会員、役員の皆さん、事務局の方々、そして送り出してくれた家族に感謝します。

本当にありがとうございました。

（報告：飯原 沙織副会長）

女性部（坂田友子部長）では、1月12日～13日の1泊2日で函館・青森への役員研修に行っていました。前日からの大雪で、無事に函館まで到着できるのだからと不安になりながら美瑛駅からJRに乗り出発しました。旭川からは雪のため速度を落としての運行で少し遅れたものの、函館行きのスーパー北斗には間に合い、駅弁を食べながら函館につきま

した。

まずはじめの研修「吹きガラス体験」では、どろどろとした飴の

印象的な体験等の研修

女性部で役員研修

たため取りやめ、金森赤レンガ倉庫群をゆっくりと見学して、夕食には海鮮・活魚料理など函館の海の幸を存分に堪能しました。

宿泊は、朝食の美味しいホテル北

海道1位のラ・ビスタ函館ベイに泊まり、朝から名物の「イカ刺し」や「いくら丼」などを満喫してきました。

2日目は、楽しみにしていた「北海道新幹線はやぶさ」に乗り青森まで行きま

した。新

函館北斗駅から新青森駅までは約1時間で、海底を走っている間は約25分、あつという間に青森につきました。

青森では「観光物産館アスパム」で、張りぼてで作られた大きなねぶたを

見学。リンゴ酢の試飲から、お土産購入や昼食をとったのち、青森を後にしました。

悪天候の中の不安な出発でしたが、2日目は天気に恵まれ、無事役員研修を終えることができました。

このような機会を与えていただいたこと、日頃から女性部活動にご協力いただいています皆様に深く感謝を申し上げて、研修の報告とさせていただきます。

（報告：江花 恵副部長）

J A グループ 通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

J A北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。
各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

J A北海道中央会

平成28年12月に、11月の「農協改革」を巡る一連の経過について、「クミカン制度」を中心に整理した組合員向け資料「ここだけは知っておきたい『農協改革』」をクミカン制度は維持されました」を作成しました。



閲覧はこちら↑

本資料は農協に改革を迫る議論の背景や、存続が決まったものの一時は廃止が提言された「クミカン制度」の重要性を、対話形式で表現しております。



J A北海道信連

J Aバンクを多くの人に知ってもらうため、昨年11月に札幌駅前地下歩行空間でPRイベントを行いました。



「ドローン貯金キャンペーン」の宣伝や、ちよリスによる「旗揚げゲーム」、コンサドーレの堀米選手・福森選手のトークショー、両選手サイン入りJ Aバンクグッズの当たる「じゃんけん大会」を実施しました。J Aさっぽろの「ローン相談コーナー」も設置し、J Aバンクを広くPRできました。



ホクレン

LINE@等を活用した生産者向け情報発信サービス「ホクレンインフォメーション」は、生産者の皆様に向けたイベントや新商品情報、生産資材（飼料や農薬等）価格、乳価等の営農情報をタイムリーに発信しています。



閲覧はこちら↑

J A共済連北海道

住宅等の建物修理で、共済（保険）請求を悪用したトラブルが全国で多発、消費者相談センター等へ相談が増えているので十分にご注意ください。

不正修理業者が自然災害事故を装い「共済金（保険金）が出るので自己負担無しで修理ができる」という内容で高額な見積り金額の契約を交わし、解約すると高額な違約金を請求されることがあります。トラブル防止のためには、建物関係の事故が発生した場合、まずご加入先のJ Aへお問合せ下さい。

J A北海道厚生連

旭川厚生病院で「土曜ドック」を！

旭川厚生病院では、男性の方を対象として、隔週土曜日に人間ドックを実施しています。午前中に全ての検査が終了し、検査結果は受診日から1週間ほどお届けします。前立腺がんや肺ドックなどのオプション検査も可能です。



随時予約を受け付けておりますのでお電話でお問い合わせください。

※完全予約制

TEL 0166-333-7171

(内) 21462168

今月のレシピ

●エビとマッシュルームのアヒージョ●

作り方

- (1)エビは殻と尻ばを取り、背わたはようじなどで取る。
- (2)マッシュルームは食べやすい大きさに切る。ニンニクは芯を取りざく切り、唐辛子は種を取り輪切りにする。
- (3)小さめの鍋にオリーブ油・ニンニク・唐辛子を入れ、弱火でじっくりと香りを出し、塩を加える。
- (4)(3)にエビとマッシュルームを加え、鍋を揺すりながら全体に油を絡ませる。
- (5)エビに火が通ったら器に盛り、イタリアンパセリを添えて熱々をいただく。



スペインのバルでおなじみのアヒージョ。ニンニクの香りが漂うオリーブ油で具材を煮る料理です。油の量は、具材が漬かる程度が目安ですので、鍋の大きさにより加減してください。残ったオリーブ油はバゲットなどに付けてどうぞ。



材 料 (2人分)

エビ	8尾	オリーブ油	大さじ4程度
マッシュルーム	6個	塩	適量
ニンニク	1片	イタリアンパセリ	2本
唐辛子	1本		



お申し込み
お問い合わせは
JA/営農部まで

おうち鍋の決定版

今夜はこの鍋で決まり！

藤野嘉子・瀬尾幸子・堤 人美・
坂田阿希子・きじまりゅうた 著

■定価 1,200 円 + 税

定番の鍋、ごはんにかけて食べる鍋、素材2つの小鍋、おもてなしのごちそう鍋など、さまざまなシーンに合わせておいしく作るコツが満載。



日本酒がおいしい

人気店のおうちおつまみ

あめっち・高太郎・酒坊主・
タキギヤ・沿露目・にほん酒や
著

■定価 1,300 円 + 税

とりあえずの一品から肉のつまみ、締めのごはんまで人気和食店のとっておきの極上つまみ。パラエティ豊かなおつまみが自宅で簡単に作れる。ごはんのおかずにもぴったり！日本酒を愉しむための耳より情報も。



懐石小室に教わる

一生ものの和のおかず

小室光博 著

■定価 1,500 円 + 税

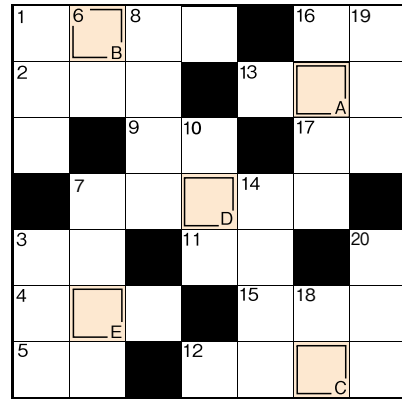
東京・神楽坂の名店「懐石小室」の店主による家庭でおいしく作れる和のおかず。味を引き立てるコツや食材の選び方・使い方などプロならではのヒントが満載。基本がしっかり身につくので初心者にもおすすめ。



頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



▼モノのカギ

- ① 桃の節句に付きものの飲み物
- ② 水をくんで運ぶのに適した容器
- ③ 流れ星が横切る所
- ④ 雲の切れ間から——が差す
- ⑤ 栄養があつておいしい物のこと
- ⑦ 両親と未婚の子どもで構成されます
- ⑨ 背中とお尻の間
- ⑪ 陸・海・——
- ⑫ ONとOFFを切り替える装置
- ⑬ 臼歯の別名です
- ⑮ 周囲が——の手を差し伸べた
- ⑯ 12時から23時の終わりまで
- ⑰ エビネやサギソウもこの仲間

▼タテのカギ

- ① 役者が観客に見せるもの
- ③ 卒業式で在校生が卒業生のために読みます
- ⑥ ドラマの——地を見学しに行った
- ⑦ ポラの卵巣から作る珍味
- ⑧ ヒエやアワ、キビなどのこと
- ⑩ 自分の目では見ることができない範囲
- ⑭ 鍋料理の締めに作ることも
- ⑯ 阿弥陀如来が居るとされる所
- ⑰ 中敷きを入れると履きやすくなることも
- ⑱ 京都市内の道は——の目のようだと いわれます
- ⑳ 知多半島、渥美半島がある県

正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券1,000円分(全農)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております!!

【応募方法】

●ハガキ

うら

- ① クイズの答え
- ② 今月号の良かった内容
- ③ 取り上げて欲しい内容
- ④ その他ご意見・感想など
- ⑤ 住所・氏名・年齢・電話番号

おもと

〒071-0298 美瑛町 中町2丁目6-32
J A びえい「丘の大地」
クイズ係

● F A X 0166-92-2977

● Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp

【締め切り・発表】

毎月20日(当日消印有効)、当選者は次号でお知らせします。

こたえ・当選者

☆先月号のこたえは『ユキダルマ』でした

☆当選者は

1	マ	7	メ	10	マ	キ	17	ツ	20	エ
2	コ	ン	キ	15	コ	ル	18	ク		
3	ト	ク	13	シ	オ			ボ		
4	ト	8	イ	11	キ	リ	16	バ		
5	シ	9	ユ	12	ロ	ン	19	イ	21	エ
6	ゴ	ミ	14	フ	ダ	ン	22	ギ		

佐渡 美智子さん
寺林 律子さん
沼倉 伸哉さん
杉本 舞さん
中山 真奈さん
以上5名です。
おめでとーございます。

※応募の際にご記入いただいた個人情報は、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見・感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

2月のあなたの運勢

監修/モナ・カサンドラ

おひつじ座 (3/21~4/19)

【全体運】好奇心を刺激されやすいので、興味を引かれることがあったら、チャレンジしてみて。趣味の集まりもラッキー

【健康運】ストレス発散には適度な気晴らしが大事

【幸運を呼ぶ食べ物】野沢菜

おうし座 (4/20~5/20)

【全体運】ささいなことでも落ち込みやすい。で興人と比較したりせず、自分らしさを大切に。露天風呂でリラックスを

【健康運】生活リズムの乱れが体調に出やすい時期

【幸運を呼ぶ食べ物】納豆

ふたご座 (5/21~6/21)

【全体運】アクティブになり、未体験ジャンルにも前向きになれる。考えるより、試すのが正解。ウインタースポーツ◎

【健康運】適度に体を動かすことで、体力増進に

【幸運を呼ぶ食べ物】牡蠣(かき)

かに座 (6/22~7/22)

【全体運】ネガティブな発想をしやすい月です。暗い顔をしていると、ますます運氣ダウンを招くので、注意。喜劇鑑賞が吉

【健康運】運動前には準備体操を。無理はしないで

【幸運を呼ぶ食べ物】ワラビ

しし座 (7/23~8/22)

【全体運】ちょっとした失敗につまずき、勢いを維持できないかも。いつまでもクヨクヨせず、さつと気持ちを切り替えて

【健康運】スポーツに励むとリフレッシュ効果満点

【幸運を呼ぶ食べ物】シラウオ

おとめ座 (8/23~9/22)

【全体運】気分が安定しにくい期間。他人のうわさに興味を持つのはやめましょう。お気に入りの本を読むと心が安らぎそう

【健康運】運動不になりがち。小まめに動くこと

【幸運を呼ぶ食べ物】小松菜

てんびん座 (9/23~10/23)

【全体運】楽しいことに縁があります。飲み会やレジャー、旅行などに誘われたら、ぜひ参加してみてください。創作活動にもつき

【健康運】スキンケアに集中を。健康面に好影響大

【幸運を呼ぶ食べ物】シジミ

さそり座 (10/24~11/22)

【全体運】短気になりがち。すぐカッとしやすいので、一呼吸置いてから発言を。リラックスには、一人の時間が必須

【健康運】オーバーワークは厳禁。休息が好調の鍵

【幸運を呼ぶ食べ物】フキのとう

いて座 (11/23~12/21)

【全体運】コミュニケーション運が活発化。苦手意識を感じていた人とも、楽しく会話が弾みそう。開運には書籍整理を。

【健康運】快通。シェイプアップが成功しやすい月

【幸運を呼ぶ食べ物】レンコン

やぎ座 (12/22~1/19)

【全体運】人を当てにせず「自分のことは自分で」という姿勢が運氣上昇の呼び水に。精神面の充実を図るのも大賛成

【健康運】不注意でのけがにご用心。冷静に行動を

【幸運を呼ぶ食べ物】デコボン(不知火)

みずがめ座 (1/20~2/18)

【全体運】自己アピールの好機。念願のプランを実行したり、新しいことを始めましょう。新装開店のお店にも注目

【健康運】良い健康法が見つかりそう。ぜひ試して

【幸運を呼ぶ食べ物】ユリ根

うお座 (2/19~3/20)

【全体運】サービス精神を発揮することで、チャンスが舞い込みます。縁の下力持的な役割でも笑顔でこなすとグッド

【健康運】暴飲暴食気味。栄養バランスにも配慮を

【幸運を呼ぶ食べ物】ズワイガニ

車検はお早めに…

オートサービスセンターは、毎年3月中旬から、車検整備の繁忙期に入ります。

車検は有効期限満了日の45日前から受けることができます。45日以内であれば早く車検を行っても次回の車検満了日までの期間が、短くなることはありませんので、冬タイヤを装着し自走できるトラック等の車検は、お早めに入庫されることをお勧めいたします。



窓口

オートサービスセンター ☎ 92-2156

JA Biei Information



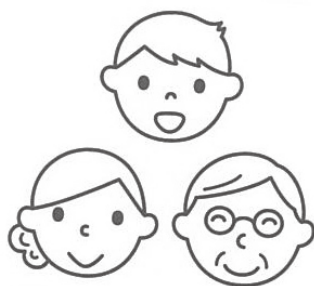
メリットいろいろ！青色申告を始めませんか

青色申告は、自分の経営を客観的につかむための重要なツールです。青色申告には、税制上のメリットもありますので早速、取組んでみましょう。なお、政府の農林水産業・地域の活力創造本部において、収入保険制度の導入が決定されました。この対象は青色申告を行っている農業者が対象となります。

青色申告を始めるには、まず何をすればいいの？

平成30年の確定申告の際に新たに青色申告を行おうとする場合、個人の場合は平成29年の確定申告期限（平成29年3月15日）までに最寄りの税務署に「青色申告承認申請書」を提出しておく必要があります。

青色申告の主なメリット



青色申告特別控除

「複式簿記」の場合は65万円を、
「簡易な方式」の場合は10万円を
所得から控除可能です。

詳しくは営農部までお問い合わせください

窓口

営農部 ☎ 68-7014

除雪機の事故に注意！



日本では毎年除雪機による重大な死亡・重傷事故が発生しています。



事故防止のために

- ◆デッドマンクラッチ等の安全装置は無効化せずに、正しく使用する。
- また、緊急停止スイッチを必ず装着する。
- ◆雪詰まりを取り除く際は、エンジンを停止して回転部分が止まったことを確認してから、雪かき棒で作業する。
- ◆雪上は足元が非常に滑りやすいので、後方への移動や斜面で作業する際には転倒に注意する。
- ◆走行する際には、壁や障害物に十分注意する。
- ◆作業をする場所の安全を確認し、子供を決して近づけない。

窓口 研修センター ☎ 92-0588

春の農作業前に点検整備を!!



トラクター、除雪機や作業機等の点検整備はお済みですか？

まだ早いと思っているかもしれませんが春耕期はすぐそこです。

農機具の事前点検整備を行うことによる営農コスト低減や、農作業安全のため、確認してはいかがでしょうか。



研修センターでは寒いこの時期でも工場内で快適に点検整備ができ、整備工具等も充実しています。また、整備点検の方法などを不安に思っている方でも職員が指導し、安心して行えるよう準備しています。

また、自分で行えない方は委託整備も受付をしております。

ぜひ、この機会に自主整備、委託整備を行いましう。

希望される方、料金等の詳細は研修センターまでご連絡下さい。



窓口 研修センター ☎ 92-0588

第62回地区懇談会日程表について 平成29年3月7日（火）～8日（水）

日 区分	3月7日（火） AM9時～12時		3月7日（火） PM1時30分～4時30分（一部夜開催）		3月8日（水） AM9時～12時	
	集落または農事組合名	開催場所	集落または農事組合名	開催場所	集落または農事組合名	開催場所
1班	水沢平誠会	水沢行政区会館	PM6:00～北球農事組合	北球行政区会館	大村農成会	大村会館
2班	瑠辺薬第4、共和、第1瑠辺薬第2、第3、平和、北斗、栄進	ルベシベ集落センター	PM6:00～新星農業班	新星農政推進センター	福富、三愛農事組合	三愛行政区会館
3班	上精美、下精美、置杵牛中央置杵牛協英	置杵牛行政区会館	PM6:00～旭農事組合	旭いこいの家	新向会	新区画行政区会館
4班	下宇莫別農事組合明治町内会、大三	下宇寿の家	二股町内会	二股総合会館	美馬牛第2、旭新町内会美馬牛第1、美馬牛大成	美馬牛転作組合研修施設
5班	俵真布町内会	俵真布行政区会館	朗根内農事組合	朗根内寿の家	横牛農事組合	横牛第2会館
6班	藤野第1、藤野東和、藤野協成	藤野行政区会館	赤羽中宇農事組合、上宇莫別町内会	旧宇莫別小学校	原野農事組合、原野5線	原野会館
7班	美瑛共和、美沢共生、美沢共立美沢希望、美沢新生美沢早崎、美沢美生、美沢川向集落会	美沢行政区会館	美田町内会、美田・夕張	美田稲転研修所	五稜農友会、五稜第1	五稜会館

窓口 営農部 ☎ 68-7014

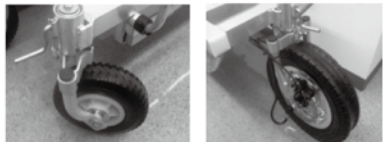
2月・3月の土曜日は お休みさせていただきます

JAの土曜日の業務は、スタンド・
FARMLAND・美瑛選果を除き、休業
とさせていただきます。

窓口 総務部 ☎ 92-2111

FARM LAND からお知らせ

新発売 電動収穫台車



苗の運搬や収穫した作物の運搬、重量物の運搬等
にいかがですか？

バッテリー式だからいつでもらくらく使用可能！
全タイヤ自在であらゆる方向に移動します。
固定することも、乗って作業も出来ます。

今月特別価格 **130,000円**（税別）

ファームランド
FARMLAND JAびえい店

窓口 ☎ 92-3455 FAX92-3488

パソコン講習会について

場所：JAびえい2階パソコン研修会

講師：青色申告会

種類：ソリマチ簿記（パソコン）

日程：2月1日（水）、6日（月）～7日（火）、
9日（木）～10日（金）、14日（火）
～15日（水）、20日（月）～21日（火）、
23日（木）～24日（金）

時間：9:00～15:00

内容：

- ・ソリマチ簿記の使い方や勘定科目の設定など
- ・次年度更新の仕方
- ・クミカンデータの転送の仕方

※酪農講習会は2月8日（水）16日（木）、22
日（水）の13:00～15:00です。

窓口 営農部 ☎ 68-7014

農機部品・小農具 春の取りまとめ



農機部品・小農具 春の取りまとめ
潤滑剤やエレメントも取りまとめでコスト低減

2017GARAGE 取まとめの集大成！
春作業前の準備はお済みですか！？



取りまとめ期間

平成29年3月17日（金）まで

JAグループ・ホクレン

窓口 研修センター ☎ 92-0588

豊かな稔りを願い

感謝の思い「鏡餅」贈呈

H28年は組合員皆さんも様々な思いで従事した年度となりました。「温暖化」と一言で片づけられる問題では無いものの、記録的な災害年でありました。

農業者魂で最後まで余念のない収穫作業に励んだ皆さんの努力が新年度の再生産の意欲にも繋がります。

JAでは12月28日、五穀豊穡の「縁起」を招く鏡餅を美瑛町へと寄贈しました。この取り組みは毎年行っているもので、熊合組合長、浦島専務、北野常務の常勤理事が浜田町長を訪れ、鏡餅を贈呈しました。重量感のある鏡餅は一斗(約1.5斗)あり、新たな気持ちで役場を訪れる町民の皆さんへも感謝をお届けするもので

す。浜田町長は「農業の振興にJAと一緒に頑張っていきたい」と話していました。



美瑛町役場正面玄関ロビーに飾られた「鏡餅」

理事会のほうこく

第21回理事会 11月30日(水)

議案第1号 定款の一部変更について

・軽微な変更について原案どおり承認されました。

議案第2号 全国監査機構北海道監査部による監査結果について

・原案どおり承認されました。

■協議事項

①平成29年度美瑛町農林予算の要望事項について

第22回理事会 12月26日(月)

■議案審議事項

議案第1号 規程類の一部変更について

・原案どおり承認されました。

議案第2号 債権の償却について

・原案どおり承認されました。

議案第3号 従業員に対する期末賞与の支給について

・原案どおり承認されました。

■協議事項

①平成28年度決算事務処理日程について

②平成28年度のクミカン収支見通しについて

③平成28年度のクミカン貸越額の精算について



協同の ちから

◇貯金高	256億51百万円	◇組合員数	正組合員1,897人
◇貸付高	56億08百万円		准組合員 740人
◇出資金	11億14百万円		
◇固定資産	40億68百万円		

※百万円未満四捨五入
(平成28年12月末)

編集後記

■少し古い話になるが、昨年末の世相を一文字で表現すると「金」だった。世の中の流れを「汲む」この文字を批判する声は聞かれない。一方、農業界の世相文字は「乱」である。JA北海道中央会長が公表する姿がマスコミを通じて伝えられた。その表情は「殊勝」であったのが印象的だった。年4回にも及んだ台風の急襲。昭和58年の「冷害雪害」の記憶を再来させた収穫期の異常な降雪は美瑛農業に「乱・災」をもたらした。「春の来ない冬はない」との言葉通り、厳しい冬が過ぎ芽吹きが季節がすぐそこまで来ている。創立50年を迎えた「とまと生産部会」の生産活動も式典を区切り再生に入る。年明けから世界や日本の政治や社会の動きが伝えられる。TPPに前のめりだった拙速な国会決議。まさに「内憂外患」であるが大切なことは国民の食料は国内で生産する当たり前の「政」を期待する。

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

(1月20日現在)

発生件数	1件(20件)	《22件》
負傷	0人(19人)	《22人》
死亡	0人(1人)	《0人》

()は28年度累計 《 》は昨年同期累計
※負傷者数は農業労災加入者統計より

こよみ

2月の主な行事予定

3日(金)	メロン生産部会定期総会
6日(月)	女性部定期総会
7日(火)	青年部定期総会
8日(水)	フレッシュミセス会定期総会
10日(金)	稲作生産部会定期総会
13日(月)	麦作生産部会定期総会
14日(火)	報徳農業実践講座 報徳社通常総会 種子馬鈴薯生産組合定期総会
15日(水)	馬鈴薯生産部会定期評議員会
16日(木)	豆作生産部会定期総会
21日(火)	アスパラ生産部会定期総会